企酬がわが以近の使すべからざる しかしすでに際のビルマ郷间の世際のビルマ郷间の

任歸督總磯小

多大なり、寧日なき日程の收穫

島と彼らの原配及攻作戦計

なはら支那方面においてはわ

のワシントン角級に出席した重要

期待す、統理

懸であるが、週日

いて取大なる危機に避溺するであ

報によれば實際政権は今年冬にお

陸鷲大擧して梁山を爆襲

-陸軍省檢閱濟

海電送

狀況(六月八日十七時發表)

り、特に今次十八際太行作服の解 優然たる事質をもつて破路し去れ の河北拠温など厳心のデマな所を

数なる攻撃を続け、隣の軍事崩敗」に低温して是が非でも耐邪的にと関の各地上作戦に協力して野猛鬼。は漢がさきのアラカン作成の欧阪 地などを側取して観光短期観合面、顆線なるケリラ的気では観響、池地などを側取して歌光短期の主要は、反攻を企圖して寒光が、この線の

叉ビルマ印織関類方面において

度敵の企圖を未然に般席したので

敵據點完膚なし

北支軍主要作戰狀況

第一同卒業式中央空軍學校

卒業生の飛行流圏が盛大に行はれ

午後五時意画深い式を終了した 以長期示(陳昌和中勝代語)の後

廿四年開節女長開始動、今喪之第一

工月、北支軍主要作戦 W然さる再度をもうて融密したも日年後五時左の近く競表した の前北極源など断慮のデマ部賦を日本後五時左の近く競表した の前北極源など断慮のデマ部賦を おって 歌歌しまれ

笑止、敵聯合反攻の

練が見事費を結んで、今日からは

不英酸減の決定を機に微多の猛災

原場ある中國空中若難となる初の

後三時より第一回卒奏式を駆行、の八日常帰の中央生中県後では午

撃墜十七機、地上に於て炎上廿二機、同期間に於ける我方の損害。際陸軍航空部隊は六月六日までに敵飛行機に對し次の損害を與へたり

り六月五日までに敵飛行機に與へたる損害次の如し、緬甸方面帝國陸軍航空部隊は引續さ東部印度に對

對する進攻作戰實施中にして五月一日

自爆四機なり

**撃墜六十二機、地上に於て墜破または炎上四十機、同期間に 於ける我方の損害。 自爆ま** 

たは未だ闘選せざるもの九機、

銘記せよ、正義の

擊墜破百四十二

江南、緬甸の大戰果

今次江南作戦に於て地上部隊に協力中なる支那方面帝

一干儿 車月 1000 十三日一長以明郎 1000 十三日一長以明郎 1000 千五日 100

館文同 B 皮科大落東洋文化

÷.

げ僻山の地に除場で保つに過ぎざ

伝説なり、

河北省方面

一般なよび発音・四点に對しわが生 が水質北地區に餘階を保つ手組む が水質北地區に餘階を保つ手組む

八日は脈搏脈闢となり容器を保つ 日午後五時級装=ラウレル接官の

一族後しつくあり、

段刊

小肾

イムス出版

獨

。を連爆

ド島の損害 ト・ラン

> 思知な児類電報を疑したが、 ウレル内が部長官の遊儺に對

小型山場

而一·八〇第一五

大路著順·八〇第二二

小型山場

图1·六〇到五

· 克爾那·

ち四機を要失した部パ日級表したの選問をうけ、熾烈な窓中版のの 國形形省は米条年の機関機関 らびに低触機隊が五日ショート 【プニノスアイレス七日同盟】 会において有力な日本で販匠機関

統制會

日 既 路 称

那新聞文法詳解習過一次。

發著

方解帳O

晋 坂 卿 一著 一

僧・八〇巻三五 图1.110经1五

粉部長官ホセ・ピー・ラウレル中 【マニラ八日同盟】比島行政所内

野村臨鄉

勝木監察 山一環衆

長鵬、四川省境池溪まで敷充で伸し参次の破壊を励めて前層げた「上江の各地を交襲、さらに「上流八日同盟」わが影響は地突戦を買して戦日間、町東海峡およが養験されて東京などが影響は大田朝湖南省の御陽、神陽、正江の各地を交襲、さらに「上流八日同盟」わが影響は地突戦を買して戦日間戦、町東海峡およが養験さる社交系統領ならびに軍際経済を贈ると戦をついけての軍隊には突撃戦争は被令されたが野戦に投下されなかったと解へられる。

廿數機を撃墜、炎上

の限天候に潮を指してゐたが快期

および湖北省の恩施を襲撃したがいた角峰郷軍隊は一様には空襲戦が愛せられた震戦を駆した。郷田、惣軍上空に潜行日前恩」作歴兆度によれば六日午後日本航空部隊の大艦隊は一隊に分れて四川省東部の家山にからの

**重慶附近一帶は大混亂** 

兩湖。

「アスポン六日同型」BBO放送によれば六日日本航空部隊は大東巡回を爆撃さらに正年頃一部は重慶上空に現れたため

作果について何らの疑案も行はないった

では日本機は原際形態の機と採申取を交へたが推勝軍電局はその

は五日午前七時頃マニラ市ワクワ 関した、生命には別様なくジェネ 兇漢に数銃をもつて狙殴されて負

【マニラ八月間収】比島行政前人「好である」 たほラヴレル氏の容離は極めて限 岡時議會後に 選任

**四閣各省委員任期延長** 

四日の閣職において七法部案器

政府より提出される法律案は主 を決定し、そのうち國民更生金融

【東京電話】第八十二隔時隔會

一件を追加 政府提出法案

付望の

巨篇!

國民的綜合講座成る南方圏建設の

対対が 対対な 指さ内部大

南洋建設講座

刊近

W

房

\*\*

掘物東京六八四〇六番

た内部委員および各名委員の職務。 案」を聴愈に提出することとない 緊原側の破害を見たが、政府はさ

省委員の職務繼續 に闘する件

の問い物大臣宗をは各句大臣は が更により内閣委員事をは各句 をいのに加索りのりと健康も位 を行政以としてその職務を職職 せつけることを得 せっけることを得 しているでは、一 敬酷の利便に供すること 一日間の短期職会たるの度特に 兩院事前審查

出上語に認識、地上に集網中のト 「東京島書」欧原は六月九日をも もって出るの歌謡歌中敷稿に対して整誠、つて伝那を助了する内閣および名 後任するの歌謡歌中敷稿に対して整誠・つて伝那を助了する内閣および名 後任す って伝加を割了する内閣および各一後低は遠直後難低する見込みであって伝加を割了する内閣および各一後低は遠直後難低する見込みであった。 見るまでそのよく職等を課題する 職物総徴に国する中』の動令が公 って『内閣委員および各省委員の る四日の閣議において右に作ふ戦。 郷原に胡する敷やに基さそのままに認恵後に超代すること、し、 主一た内閣委員および各省委員の職務

情報局發表 內陽委員お

躍を浴びせてこれを終上せしめた を加へ発機を殺上せしめ、 螺都し、ついで微端脈十幅に必印

郷を命申せしめえて漢降、小瓶にしよび名物委員の大部分は今九日を一 掘垣たる圏師を「隣、飛行場」、会 の外基明を態度、湖北省の戦団街

### 京城府區 制

から實施

日野で事前報査を行ふことに決勝院は九日からまた衆議院は左

中央ア

ジアの

過去と

〒三四 B - ○四 6 - ○○日利

7股館文博

一所を紹介した興味ある。インカ帝國の国際を採り

けるインデアンの不規関デスの高原に深く秘めら、ゾン河が形成する崩球の

町本・橋本日・京泉

\*・ムア \*・イウ \*\*ンァヴガクマ 闘 夫 韶 配 株

7

٤

古 1

1

1

力

〒二三B --□6 五〇頁判

共 次储島前 著 男類田寺

外し得ない事り返し來つた

らう、從つてこれに對しては今後!り胸部法令歌正常の手順も完了、つ題力に掛し河められることにな。改愛廟の歌都を擁行することになっ、致愛廟の歌都を擁行することになり、故る聖錦を一般と頭侶するため行動理は酸々内熱一般を頭侶するため行 ・ 年る聖統を一両に乗ばするため行 ・ 年務、随居総力部動き決領下策急 ・ 大・ 一年の一郎は伊廷が長の大道・ 関家に向け ・ 一年る聖統を一両に乗ばするため行 圓滑運營を期せ 新貝司政局長談發表 一めるやう要蹴した これに嗣し無常府新負司政局長はな国际を施行することになった、 八日左の妲き談話を後表、官民協 カー致し匿派の問題なる過程に努

> 貿易無談資を開催、松永總督の 十一日午後三時から同音會議

> > 舞 孝田池

の顕弦事項は、邊境に到る間を抄記した「中報」の旅行記者

邊境に對し興味以上の物を置す。

支

行

香〇四二京東蓉景

の日を遊り約廿日間の郷京日敷も一紙悪は窮々内線一幅を緊答にした

總々用務を終へて層任する途に着一ろ叉僅少ではなかったと見られ、 顕し決職への決意を新たにする等一く見聞することによって得るとこ と我に劉治擬群、宜顧の大器を第一る内地の諸事情を二句に言り思した。 を関いて機械が東京事物所は一同一成下決意も新たに図ら上りつくるを関いて機械が東京事物所は一同一成下決意も新たに図ら上りつくる

V殿間まで文部通り歌日なき多位|| 関々相像つて時代後の小磯高常の

なほ知当を喚せしめる程であった

機器の斯うした率先陣頭指揮に

半島問題の一層の部カー版の数記



學高點 座寨成鍊科學

冠 斯

して我手に

新

合

格 否

配

生产部

解の質文

指口直太郎

高級 小小 見 用 原 泉

**州田** 

姿を示すものとしてまことにカ

とは決取に関わる然たる日本の

務師は一個の脳に解らず、アツ る熱情が何等かの事態を通じて 形を通じて欧現されるのでなけ

道に築り來ったことは歪むわけ 所謂國民語力測動が今日やく助 のまで用意深くなされて居り、 強への客間は可成り具態的なも の民衆指導の銃隊をみてもこの けにはいかない。一颗力吸収など 微的な質異も弱への外に置くわ

なほ名類の図

部力到動が順調に進んであると 一人もゐないと包ずるが、國民

が駐も入り易き國家への協力の

さういふ意味にないて、図民

方法は何といっても貯蓄でなけ

既定が最近でのあとを終ってあ

ある。然に個人ならざる法人の

國民の山本精神を實践に移さす はない。せつかく昂捌し來った の資務は同時に行ひ得るもので

ためにはがくの如くして明確な

して小口献金が増加する傾向が のあとを見るに大口献金が激減

製管してはならない。世の指導 の不不不満なきが故に、凡ての れば、また取力増弱への概然な

力が確に舒吸するためには各個が確にればれるのみである。既然

不平不瀬を渡す非國民は恐らくればならない。今日かゝるこに きを甘んじて國民は機能しなけ

つでなければならない

揚はそれでよいとしても、この

いつても各階級に限じ

指導の的確合と合理性を見出す

ってある。

「既は如何にすれば

最もやり別き献金であるといる 設にもよく理解出來るが、反面

今日三尺の選手と雖もこれを知 ればならない。貯蓄の重要性は

夫々の分に限じたやり方がある はずであり、動物に配う異れと よって自ら一つの限度があり、 人の能力によって、また職場に、

が現せずして昂揚されつくある 天に一位総別記の影神たる機理

總力運動實踐の鍵

て京部回族相違むの無用の抗酸を一変上申し上げ有難者治言類を押し

新物系頭につき 関して要認を行った 所物系頭につき 関して要認を行った

域野が東上の際を開催と個一力者、

知れない程大さい意味を持つもの

以特に頻繁なるものがあしし近年之が形質調面に

旺宝の次に我々の提唱したいの

殴されてゐる。 暗い、 民意と、

なるが故に國民负機は物的に、

また精神的にます人

り易さものから脳を逐うて感動 斑の明韻である。まづ國民のや いてそれをな古しめるとこで指

で果さしめるといふともその一

なことに 力強き國民の 赤賊と 増し月を添って激増しつくある

> 方は、動勢に、消費の規正に、 更に國民のなすべき協力のなし

いふべきであるが、最近の献金

がある。しかし、これらの國民 生活の立窗しにいろいろの使命 に、無器仰せつけら

して何れも常陵野政は官邸等を訪

が 原格前の致すところに好ならない が 原格前の致すところに好ならない が 態度はこの残解観視の成然和 ・ 力着、中央関鍵関係の成然和 ・ 力を表現したがある。

東高、四大門區、龍山原及びの庭は中區、新路區、東大門區 官民協力を望む



が行尹語る

郷報所はじめ内地および熊瀬各開郷離するが具儒案を練つた上近く 3

本年全國高導入學競爭率 志 望 校 選 爆 の 基 単 次 戦 下 の 學 生 と 生 三

本社 黄 切完社 野 大 月 號

いて一選射して断数に対域、他の「個所はドバデリから吹し南下した」てスピードが落ちたところをつざ」様子である。しかし飛繍してある。

けてゐた飲機はこの無電に嵌する

朝鮮簡保等

空中分解

だ、やがて宮丸磯の鉱下に茶藤白一は見えず火をつけて燃やした眺る。田中時は持つてあた棚鏡および友一球が影地に現はしたのである。な液湖をつざけ坂崎でに東に飛ん。 しどうしたことだらう 解長棚の靏。 ある際長の家を選に衰見した。 角一から二百日宮丸熊長は元策など

から二日目宮丸隊長は元氣な姿

しどうしたことだらう際長機の姿

つた、それから附分長い時間困難一不時羞地點に舞ひ戻って來た、然 と無事に陥って見せる』と心に警一早くも村木中尉機は再び隊長機の一

東經朝鮮分科會

一酸酸に近づいた、除長機の故跡を一隊長機のエンジンは時々爆弾しさ ってゐる、姚鹟は釧底不命館であ 間器が組跡、忽ちのうちに蛇簾し

決意し宮丸隊長機は飢機村木中 級には未だ違い、今はこれまでと 方約〇〇キロの地路であり友軍職

機から蓋つてゐる、宮丸隊長は部

尉の心中は不安で 一杯になった

知った村木秀四郎(殿間) 中尉機一うな音響を發し振動ます(加は、および菅原機に「自爆する、

(=)

11

爆決意

親驚

宮丸隊長は脳脇の僚機に合國をすに凝つたカラダンの流れが現れた

しく途に基地に引返さればならな くなつた、角田一郎機(((())市)が

株式市況(歌

**H** 

時着した、除長機の不時補地點上 るとともにカラダン河上流二百廿

僚機の激勵で基地

図する、宮丸隊長は果して自分は

通過成立した朝鮮簡易生命保険及

れることになってゐる

一次ではいてさきに第八十一職者を るかまさは大阪治理金都に強け入

積立金運用規則決定

第五條 本令は昭和十八年度より これを贈引えること 郷田規則にこれを廃止すること 遅日脱削されるを廃止すること 但し昭和十七年度分に付てはな ほこの幼力を有すること

し引録きマラツカ、クアララン ・ハ、パナナなどの懸錐製品で來る をロープなどの懸錐製品で來る をロープなどの懸錐製品で來る ・パナナなどの

とではあるが、特に漆工作品に於

政方に若干研究を要する脳があ これは染色にも一部官へるこ

鮮展の

思者である。色彩が全作品にな

催する豫定である

本社寄託献金

手をふって進め進めとしきりに合 て無電で『頑張って下さい、頑張

一部門別事門委員 特別配給を行ふ しては人綱織物郷計二千八百区の として供出者中成績優秀な者に對 為替集中決濟制度

かず「頑張れるところまで頑張る」

と返電して後は週を天に窓せて れるのを無碍に退けるわけにも行

計法による保険機定及び年金撤定 積立金運用規則案要額を附譲正式 び郵便年金特別音計法に基きその

時から京城閣工會職所で宇都田軍・來る《時の記念日》の十日午後一

□ 「原理」 ▲ 「回東別所作添町」 「原理」 ▲ 「回東別所作添町」 「原理」 ▲ 「回東別所作添町」 「東京の一」 「東

氏ほか卅七名の優良店員表彰式

京城時計服館費金服商工組合では

店員の表彰式 貴金屬組で優良

困難な飛行をついけたの積立金は朝鮮総督の管理に駆し

石炭、特殊解、無金融、電力、化 會の協力機關としてこのほど閉館 經濟建設への協力方策を積極的に で聞き、朝鮮商業經濟の大東胆 を期する、なほ似出促逝の一方策一の前の部下があんなに心証してく 一供出型十七萬一千酸の完遂に腐全

科館を確大に開催するとに決定との両目京城において朝鮮分割曽 同競會式には内地から井野前機相 か多数知名上が臨席することに この副期的な常替集中決酷制度 | てゐた擬鍵な手續きを簡単化し、 ひとする内國係が提出央線制度はいよいよむ月一日より貨船するとに決定した、この制度の動とに目下開航金階級を制度が入れてあるが、期間としては隣自の方法で本制度を賃施する方銭のもとに目下開航金階級を制度が中心となって研究機能を加るとの方法で本制度を賃施する方銭のもとに目下開航金階級を開催されていません。 内國監督業務を開易化して、人的、物的資源の節約を願ると共に、資金の効率的急揮を其組

朝鮮は獨自の立場で運營實施

では、爲智潔務を取扱ふ各行、各 の骨子は、今までの風器取引方法|銀行間の風器上のは借を日本銀行 本支店(朝鮮においては餓餓)の

特 總合計 一四萬六四七 平 總合計 一四萬六四七

を発 をつけるといって 窓和 をつけるといって 窓和 をつけるといって 窓和 をつけるといって 窓和 ちゅうから歌 上

をつけるといって意一和が脱製であらうと思ふ、又形態

しいものである、影漆が朝鮮に

制確立のため軍政監部で計畫した

を克服し 職地における自給自足機 【昭南八日同盟】 職時の物資不足

商品展示會 昭南の新規

に徴見せられるのは妙な現象であ

ある試みであらうが、最も困難

**船を定むること** 

戦争生活を徹底

**増頭の質現と状態関係生語の確立 (雰囲日瀬霞と なげ、しか し香願別勝を はかり、これに基 く歌力 日郷霞、郷一、三日部門郷委員會原規を はかり、これに基 く歌力 日郷霞、郷一、三日部門郷委員會** 

事間が選び、米英といる大概を開

うに廻して、國家の興亡を贈むて

全職に於て遊な効果を結んである

あるもの等夫々相當な努力ながら

られ、意匠的に辿力を失って

単に技術のために引

ゐる今日、賦事は一概がみんなで

着られないのに、庶民は資金に物

つた▲幕府の《諸事は倹約べと》

個的には非常に苦心したと看取さ

を達成せんとするもので、來る二

日までに各会議員より右の主旨

酸を主眼とする の重點は今回の食器目標にかんが

職つてゐるといふ認識を持つてゐ

映如してゐるのに起因する。

明十日から上映 夏場所記錄映畫

月の大器室襲日における市民の服 るやうなケチな質的なしない◆六

家の全神經の強いてゐるやうな作

荷、十日から次の焼き日陰で上映

本格的な、そして隣々までその作用しフイルムの減配から野切豫定

來月中旬に第四回國民總常會

落しはじめた、この時宮丸機のエ 突然大きな
歌を立てる

來る十二日の安成郡の鬣魔の共阪 を皮切りに京畿道では來る七月五 春繭共販始まる

も時とともにいよく一般しくなつ一日まで三週間にわたり道内各所郡

全銀行間・爲替上く負借ハ 民)を決勝し、各店相互に他店職「て決勝する方式を採用するもので民人を決勝し、各店相互に他店職「保督」(監督に職嬢し、日銀の口座を通じ 各店舖相互間,爲替取引

· 鳥聲金9支持に910場會 ※母替得金□座へ入金シタル答句 返却が95周替内訳書 取扱店 為替業勢可取扱了各行各店舗

|決済店| 集中決濟三宮元業務取扱店 麒銀その他鮮内銀行内地支店の開 「地銀行の支店と地場銀行の開係」 れゝば爲瞀付鬱、他店期定元曜なってをり、この制度が愛痛さ 本制度を朝鮮に近施する場合、 東京日比谷の大東亞會館に第四回 ので、來る七月十四日から四日間 民態常命を開催、一億紫火の憩道 中央協力會議を開催する旨正式に

馬納內歌書: 91/ 馬蘭金請求書

られるものと期待される に對しても政闘突撃、自ら時職を

日本銀行本支店/貸借三轉化サル

高日松銀

管理質菌の極線法朝鮮食師管理令|また一段の憂蔑を示すことになる 一般が食糧の國家管理をいよく<br />
・<br />
医一音引を有することになって細管所 があつたが、朝鮮食糧管理特別領 年期鮮貿易保険及び郵便年金特別

して貧糧自給艦制を確立すべく朝

登表したが、この中には胡椒が脂(南郷治郷と指すて同日方針を政務)認識物の弁話を重視することとより寒寒を決定し、「類縁隔から内部を「の他上を変美、朝鮮は宍出来の事(界所原為策矩線を決定し、鎮御と解を決定し、 1 國時報會に提出する各意翻案の一世日生極着関格活定十三國五十國「類荷心を職すると共に別番に採飾しばいて第八十一世職はさきに内単米について四月一東時は、これに関する 法部態に決

半島財政は飛躍

食糧の全面的國家管理

食糧管理特別會計法案上

**臨時職會広央配館制製成の基本と、繁を開選に附続決定した、同時に応え、すでに知られてゐる如く本・廿五日買入園格百當十二國の引上** 管理特別會計法案要謝も含束れて一総監談の形式を以って公妻、五月

台政第二期米の石管買入間格を十

において折断中であるため明瞭に

ば繋くとも七

(制令)案及び一切の措置は東京

企業整備の二大重処方策を思ひ切 して質糊の徹底地蔵、一切をあげ

しかし水田財務局長の宮によれ

僧に提出、鄭便年金を開せて十八 総會に提出、大正十四年設置した 朝獻鐵道用品特別會計、第五十六

政的家管理は地震を態度の目途とし行 物質政策、食糧政策の二點から尨

財政的に一大の服を窓 に繰入れる、この輸入金及び親會 三圏及び補給金天明二圏は親會財 り、齊滅代金、借入金等を設入と 發行經費は國債整理基金特別會計 入金、脳祭の償還金、利子強及び **交付する、本年度は九十日後拂、指** 親會計へ繰入を伝来

また買入食機の代質は一ケ年限度

るものある場合に限り副職家 本 (人) 原國教列部化の徹底 (人) 京縣教養的方の責任 (人) 京縣教養的方の責任

儚ま、來る なら來て みろくの構故は モンべ。 きりつ として 彡酸

日歌壇 吉井勇進

で、十四日から三日間京日文な 劇場で引動き平奥、釜山の二 で上映する

開』十日から四日間京劇、成實日間明治座、若劇で「観蛛浴室

力商派の目標も皆然この観點に立一程は近く運営委員會を開催、正式し

脚ましあって、この緊張を毎

はめどわが友の秋田鑑

け、「豚家の名刀を帯びて君の馬前

●●●●● 動ミアーキャンクビックの をでからない。 をでいるのは、 をではありて をにおのなる。 むるのるる



4

日東製場合名の東市芝區通新町十二



























サするのが、

記公

撃の超特急

食生活の決職化、家一石川、富山、長野の四隅に配配さ明暗器の強行、物質」てそれらの家員たちはいま稿井、

|芝と螺しい||一般を振って千百五十 の四百萬個に以べれは「常郷以上の | には物の数ではなく歌画 | 干五| の四百萬個に以べれば「常郷以上の | には物の数ではなく歌画 | 干五|

には物の敗ではなく雰囲二千五日

性が叫ばれてゐる時、 のは勝つくと海の重要

忠願者の一番乗

賞與期各道別國債割當決る

のといる<br />
副別的な<br />
『同軸<br />
へ無数

電話】小機総督は八日十五 | と辿らす、総管の身邊が如何に多

小磯總督歸任の途へ 日間

多忙な廿



仇敵斃さずんば 大詔奉戴日の、戰~學徒二 題

よう

正直に 中告し

率直なそれらの感激を綴って各味以下はその眼に映じ、胸にないた 技術助員、鎌金規則な

堂に熱火の大評定

に破密の脳中を切割してある

れて、魔器期にある出価、曜台、一床、夕は七時まで働き抜く、塵歌

/座ちてし止まむ~の勤勞膨重

に持歸るぞ

日本海汽船

婦 人 科科 () () () 約店募集…

1八夕式 揚 水 機 || (價格低班) 细一最次第說明書證呈于

## 

### 精頭 鎭痛輕快 綜合的に せしめる

大阪・東京・京禄 日本野業商店

脂藥

四通阜和區 巨 即市 巨 朝 正 曾 式 珠 <mark>機 碎 粉 本 日</mark>

省四三四层三話組

田道・美術院・一世・大学術音及の時本美術音及の時本美術音及の時

美影

一術院

の都に離く煙ができばいるがあり、生まれる。

電社組織變更二付公告 朝日醬油有限 會

ミンのお蔭 かいだり

れで約三ケ月不足のためた。『私は大正十一年十二月廿二

私のソパカス取が話!

代理店募集 自力商店=限以外以及書屋 包京市芝区田村町二/四

日本防空標識研究所

様下さい。 本 製へ下さい。 有名な理 新のピクミンAD 削です から安心して効力を御期 があるい子に是非 でするな理 糖 **\*> ま9 世研理**衣

東 , **Ξ** 

解內總代理店 京城府附太門面五月日-『 山 莲 樂 株 式 6 代表电函(2)七二七章 罗西 該 內 市 三 與 製 作 『 京城府鄉井町二五

る新發明揚水機を御推験申上げます。 十二、三歳の小供でも多量の水を樂に揚げ得 十一、被案の掲水線と構造が全く異なり提水が超大なる事件 一、機量の単独(で指示する場所にも同かなの) 一、機関が関する場所にも同かなの) 一、機関が関する場所にも同かなの) 一、機関が関する場所にも同かなの。 一、大尺、大尺、十二尺の三種を開場に悪して使用し得の事件 とし、大尺、大尺、十二尺の三種を開場に悪して使用し得の事件 揚 水 機 後買開 始

家 0 鞰 音

新發明

會社

質に立派な的を作ってあた、

小胜

や主要道路の沿版のみでなく他川

可成危ぶんであた相

『晴れの特選

紙上展覽 6

手口》

しまつてゐたとは、 
従來期待 徹底し床均の改善が目立つて良く

心から威廉の想力ぶりが強く想はれ 見れたかと思ふと指導者の苦心の

府會閉幕 れた一般無計量入出物気追加更生

在まで荒腹入選三回、顧腹では特別、現

**資 版第一 商 女 教諭、 本 年 仗** 

一代在を示す松岡智英 松崎喜美氏

開は横圏の無理を補って除りあら

欧本地間立目六十周年を記念す

定國部を訪れ、五千

代表社長孫本寬三郎氏は、

**電利な観察観と温幽な人材と** 

例年の型を破ったグツと明るい色

裏び以上であることが想像できる が今年間な並べての入選は自身の

追加数数計四萬五千三百廿四でそ 百十五萬五千七百十一四特別會計

特別防砲側の諸施設を整備する

審議し中村郁一議員を 開催、同樣會議規則 引触き第一部教育の

審議內容!

雅城制初の肝質において新蔵さ

物質百五十萬五千七百十二一般會計談入出第三回追

北海の孤島アツツ島に玉麻した山崎大佐以下二十数自の突厥に殺いる國民の破骸は侃朔米延叩渡し衆に深刻との破骸は侃朔米延叩渡し衆に深刻といる。 せてゐるとき京城中風梭ではさき に五年生一同が旅行で断約した小 氏が東京版大時代に職球選手とし 金城弘氏は八日の大部落郷日に同 て活躍、獲得した医院カツブ、金一

本社

献金、献納本社寄託

生徒代表四名が本社に容託した

▲京城南六門通京總道相接會此、

貴女のモ は

好

5

加

「君がとりに行けばいく」

朝鮮鋼材

建築修理

陸軍航空戰記

フロイスは邪解に云った。

鍾路署で一部の不屆者に注意

中国京城府民の防空思想はいやが、 出来が、の敵域心、いまだ新之な。 空と間の社然に懸ふる。戦ちてし一たちの教養なモダンモンベ限の派一派たる妓生を集め、威時下の縁維 服々にするデッズで防空疾感気費 央戦下に相限<br />
しからぬ<br />
現象を來<br />
たにも加らず、依然として新聞に 行鹏が府内製羊銭店など、その新 関注文にほくほくしてゐるといふ 心を馳せ、益々一般愛園班にもこ モンベは、古物の活用を呼びかけ の流行をよびつつあるところから

12

米產目標突破

植名でゆく、ここ京城の郊外 和女塾の歴生率は毎週火曜は 京城農業學校附屬展場で個や 京城緑旗聯盟の潤和女際と標

田の質励をつんでゐたが、大 はモンペに白帽子の感覚で森 部軍隊日であり全頭労者隊起 同翼場に到着、先生の銃令で 田先生に引率され午前十時に **人配开作墩龙、生徒四十四名** 

苗一苗植るられで行く



を開いて勝來が期待される、松崎

この日郷登的献金部除が織いた、なほ

女々の階名をもつて配金した方は をはずすと、 をはずすと、 1

を献金した奇塊な人がある、 既後の赤腿を水波の鋤勢と生活費 助約によって貯めた金三國三姓 関係官を能く感谢させてある 東大門署へ献金 の外へ投げた とき

ない壁を聞いて、

郷川さん、歪急、高橋さんの裏

京村 可應收 可應收 東生企業 電源了多大門

たところ、 町八一永城萬賀氏合いは、約三年 胸を打ち競なせ八日の ツツ国における玉砕は強く同氏の 征けぬ身はせめて献金にっと一 故山本元帥の成死、ア ぬすんで配のそとに近づいた。 フロイスは、怪しみながら足響を

恋子も油質はしなかつた。

でうです。あの延期がからいら

三號型(十行)

野田武内の本芸力

本

カス

殿を残して、一阪といふことを知っ

明治商事社廳部

医学博士 中橋幸馬

電光③ 1960

長行二夫・山田立十齢長行一夫・山田立十齢の勘太郎

が表示。 第二名 第二名 第二名 第二名

削壯强的極積

川をもつ理想的な強壯劑です。 各機能を根本から積極的に活動させる綜合作 クラは積極的に身體の衰弱狀態に活力を與へ グ来の榮養強壯劑は第二次的なるに反し、『

**ガが勝同的に作用し迅速に目覚しい治療効果をソガン等の重要栄養器が処理的に配合され、景ンガン等の重要栄養器が必理的に配合され、景にはアルジモン、頃、コラエキス、ストリヒノ** 

、健康保持の必要缺くべからざる強性物です。マン専物等的、実際的の関抗域にとつてはビッスがいい。選手は、研究家、高級戦士、原生、

適應

心身改善。推進力

生で使って見てアサンコンカの價値で

アサヒコンロ

金山旭工業商會

西川岬町四一

「フロイスさん。 大へんなことを るなたからもらった首飾りを、

程師ひだから、あたし、今、お酬了そんなことを云はないで、ね、 昭和19年度用
工業教科書

豫約通報書 編記

第 青年學校用 6月10日編初 技能者養成用 9月30日編

明年度用数科書も採用 強定的数の連続に基づ いて供給されます。 数科審理例の質至倉業 報下さい。

動 國民工業學院 古 · 京福 · 段图六·文제化

佐藤金物店へ 男子事務員採用 重油發動機會かたし 新新

共同組 照過期 時間 物質 地町一丁目 一八八 **衣笠 产婦人科** 医学博士 衣笠 茂

l・Si Vett で記 ジャワの學校 ロ本ニユース

福納資金 製別定 科 西鄉語文語宏積型本 设 阿維語文語宏積型本 设 阿維語文語宏積型本 家弘人 男女用 企会企业企业企业企业

関系記憶 防諜線を行く日本ニュース 現工船在裝備振落什漁運工士漁船有機 含 .... 

國內學價 金二四五十段 べートに扱いて 代別島崎・榮養不良・精力放迟・親力放迟・四形 市 監林源十郎商店

古 | 「東京)、西新兵衛所占 | 「東京)、西新兵衛所占 | 一、東京)、西新兵衛所占 | 一、東京)、西新兵衛所占 | 一、東京)、西新兵衛所占

と伸 技術的に《農民は相當な進步 三立國の旗機のもと金銭に数でら 水田

務農代美 る語長課

本九・〇〇明語 名辨家屋 夜・柳醛校本セ・三〇(娘) 第六年 (娘) 解学の年間の(娘) 解学の年間の(成) 第一条 (報酬) 解学の年間の(成) 第一条 (成) (成

京日案内

仔ス

町動勢率仕除百名以全動勞者歐起 徽慶町の勧勞奉仕

かー ばス日

一分解映

(四)

ク

京半局金融民の在目を浴びてあるが、この標道内全般に買り番の耕働及び苗代政憲財況を本 な盟邦的秋耕普及の實験を示す数額京像道では水原を意理とする競力均米町の然路技術はい 一番人しき米穀増産階の中に再び強へるが、秋耕可能的積十五萬町歩に對し十萬町歩とい 七千九百六十國)中第二工事数

→ へが記り換入出車の砂 ・ 本が記り換入出車加強 ・ 四千六百九十四) 此。 ・ 毎 布載を繋が引動機。 ・ 郷 管線査算様である。 ・ 場所を登録がである。 削八時から同十時まで生

植作家を手限ひ、天明れ島國少年 民學を完蛋百名も同じく同所の田 て苗を植え座の手も値りたい程の

魚雷になれ!

難能阻滞軍武官府へ

大いなる祭

[154]

中野 三芳 悌吉(繪) 實(作)

日本ニュース・シーガ無敵戦車・ルール日本ニュール日本ニュース・マーガ無敵戦車・ルース・アナミ家庭がラフィール日本・アールー

**戦能されてゐる、京徽道 | 重要なる一方策であることを痛感** 

特に土塊が極めて小さく整地には

土地區副整理投 追加 豫鏡(一度) 人口官場から一瞬目甘萬に網歷ししり、此處に名登代に伸び行く大京特別資計成人出語加豫鏡、▲番大 郷を遂げ昨年の胼続朝在によって あった區側が實施を見ることゝな 府制州周年記念式も擧行 同は家庭の緩脱を掘出したのが、 概をとつた、なほ同日、武官府へ の大部築戦日を捌しトラツクー台 サツト五千餘點になったのを八日 **一數岩町婦人會旭丘東部分會員** 違れてすみませんがん

って來て聲をかけた。夢子はびたけたものと見え、韓の前へ歩みよ

一扇の陰に符をくツつけて棚景

のだったが、迸り出る水の質に盛

施接セット中古

公望大郎・月田 夏路 準かなる幻想 撃ちてし止まむ

金

金林耳

鼻咽

喉科

プロイスは脳系の叫響をきょつ

ふるさと (十川)

って死てくれないと、盗まれらまに入ってゐるんだもの。はやく拾

府內倉前町二〇二ノ二 (古山东)是 | 水(食)柱子屋前 | 五〇內外 

K

區制が

實現

學校生徒一同▲爺袋荷車一級Ⅱ

仮女はわなくいいへながら答べ

言数で生れた君が、や

二號型(五行)

華かなる幻想撃ちてし止まむ

本ニユース

から通りかくつたボーイを見つけ



旅

飛び込んだ幸福の交通信結婚程を行った。 



24F 270

#













會廣് 明 元寶發 七則節木·松原·夏里





特神力も體力も強いる場合で













であるが、本月情選圧金銀行と、であるが、本月情選圧協議なられたのと問題収定と関する物定ならびと経済協定に関する物定ならび本年一月二十日日顕画線変形型

## 直接決濟を圓滑化 日獨支拂協定成為 正金、東亞銀行間で調印

断中のところ、このほど兩者間に

日本側原口大器衛島番属長、山一戦定を設定し、日頭間無濟治付変

正金銀行ベルリン支配がまたドイツ側に於いてはドイツ東部銀行東京支配がそれ、それその両に告り、耐光間において個割ライヒスマル日蠍側歯間線深端定に基く原園間の支縄取極めに関しては、これが間部なる並用を弾するた めその機関としてわが方に於いては、喧賞(東京徐郎)本年一月廿日副郎を見た大東部および歐洲における新秩序建造のためその郷所維力をあげて、相互に接近するごとを終した **ががカフンけられてあたところ今回完金にご見の一数を見るに至ったので、八日正午正金銀行東京支店において抵木正金頭収ならびにかの道塔決潔をなすことへなってゐたが、有交郷収極の質施に關する吶離行間の具能的親国協定はざき 環東京において融麗な事者間に** )ので今後における大東亜地外圏ならびに郷伊を中輔とする。歐洲經濟圏間の金般的交易および投幣の交流がいより - イソ東部銀行代表ローゼンベルク氏との間に正式樹定の獨印を見るに至つた、しかして今回の隣銀行間協定の成立により回勤 ライヒ

編載 一 前 動 船 野 沈 入 十 五 馬 順

交易。技術の<br />
交流促進<br />
| 大蔵次官<br />
で表表

【東京電話】日孁銀行間の細目登

日顕經濟協力部定に基き、協定維【東京電話】去る一月締結を見を 調印式擧行

の関語化を期するため、過歴來わ欧田經濟給付を換に伴ふ支押決済 経版を狙ってしきりに欧洲大陸に【ローマ七日同盟】及艦帰軍は神 敵の神經戰破碎

活潑な遭遇戦

所に激展、五月卅一日以除の一連、イタリー上巻、三種一ドイツ、自然を加へてあるが、極触句は歴、内深廿五種―迫中海、廿四歳―「一、高射砲による整隆五十二張=「一番」で、こ、「・・・」を 占領地頭ならびに大西洋

獨機、熾烈な第三次攻撃

智內閣總辭職

競を現出してゐたといる 競を現出してゐたといる 類が別、さながら の方が次の季は見る見る 見る がの季は見る見る

リキー

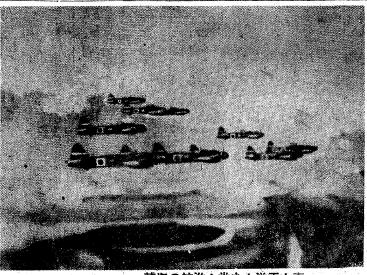
物な攻勢に出たが、北方地區の一階部が

レたローソン解的は就低後館か五、たの為に申立を職へレアルセンチの対応とよって大統領に変位。 ほ新し他の開催が一際に反對したの日本力素統とよって大統領に変位。 ほ新し他の開催が一際に反對したの「プエノハアイレス七日同盟」四、ならびに反隔離交換を固続したの

外相ス將軍か

【ジェノスアイレス七日同盟】ア





休暇協定を締結して以来フランス一覧かれるはずであるに

バアル常和の 直接館 全でど ひく 最初である。な信新蔵成の第一部での一部 フランス館を職成、ラ | 職されたが、正式の町際は今回が 和は で今回 - 九四 | 星鶴葉の地丁 | 月往郷班人を申校とする欧町が駐下 | 日本郷班人を申校とする欧町が駐下 | 日本郷班人を申校とする欧町が駐下 | 日本郷班人を申校とする欧町が起

# ンントン來電ー米國族坑夫組

刀軍製謹字文 症應適 中 歯標 膿炎 TENNET 稻畑產業株1 化膿性疾患 精動的學習 化膿性疾患 · 株式 會社 ・ 限門がおお歌に到客外へ科無貴強金神・出場へ 前匹料を行き命制一品人手線力の研究社員では会 主編・田品が収益は、〇四・一部外・〇二・一会 お内容親力の1 でりかは原言型の場合となる。 ナ 部 劍 刀 字 文 一 菊 深层暗等 一 .一百八七八·二五七三本桥里。七二五部沿槽桥







般れについては未だ確嘱はないが

反撃を撃退

女性は益 Ą 多 忙

日脳解散総質に出席のため東上中 東亞經濟朝鮮分科會 廿七、八兩日京城で開催 心臓病が整備した機は法人として全日本庭園経済の綜合的遺営である。それのは関係を使用する。心臓病が整備した機は法人として、

名式ねつた、なぼ泉温療養療法 もつて難疾以下党員の正式任命を | 歌して勝式、原生物管では八日粉の本部と打合せの辞集、六月廿 見たので八日散立途記を行ひ繁勢 ・拷問窓令をもつて必易感願法施行し、八の両日京城に於て本部並 見たので八日散立途記を行ひ繁勢 ・拷問窓令をもつて必易感願法施行した、感願に続う社の第一次 原生物管では八日粉の かっぱい しゅうだい かいしゅう

規則を公布、即日施行した、紫癜、規則を公布、即日施行した、紫癜

二、非酸金融及びその原材料ならびに 一、繊維及びその原材料ならびに

九時間分から同十一時間分まっ

半島人學校出の 採用に親心示せ

【東京電話】小磯総密は八日午前九時四十分

即に天機率仰の副襲を行つた、なほこの日は大部を駆日に匿るの

けふ東京發歸任「東京電話」天機を停撃に

小磯總督、大詔奉戴日に訓示

ラミレス亞大統領標榜

罷業坑夫復業

整復三十五錢、一圓、三圓、全國各鄉局

って派く戦を纏れて辺思が

逞し奉戴日常會の決意



敬華するの烈々だる残國奉公の稱 | る武器を第一

無駄を消化

迷高段若勝拔戰

▲第二班 第二辆(六月十七日) 與附稱(六月二十二日) 級院 (六月二十八日) 與解(六月二十二日) 級院 (六月二十八日) 與解(六月二 酒の優先配給

生産勇士へ

市

況

四▲高周波四八回四▲朝陽四八一七▲川崎重工新二七回八一七▲川崎重工新二七回八十七番川崎重工新二七回八十七回四▲朝陽

着 八旦 然と配う上るべきときであります

本府の親心 けふの

男優りの

女子最初の大會

に貯蓄原職運動が展開されるが、 に貯蓄原職運動が展開されるが、 と野苗し來る十六日から公職一座

全鮮各地で公演 貯蓄强調映畫

【寫選一始與國民

はれると、野冥は

が出







電信の 開催的で成じた(C) に出致所のみを創せ物に付き條利論性に対 今般南大門・通四丁目五十番地(用)のに単位的 今般南大門・通四丁目五十番地(用)のに単位的 地 (南大門屯軍の治所

京城府(新)三清町三五ノ二京城府(新)三清町三五ノ二

関立上を安富と見らり の報道の解放倒値はそ の破談会組る、京南 注南 自鐵 止まむ 五.

町治明城京

第七回(四世) 日本 10 (四世) 日本



田原株式店與物部

(日 服水)

## 滅敵必勝の信念に生きよ 波田 總 送放長總聯

給 と 夏

大丈夫の太鼓判

だが濫用は慎め

『日本ニュース』、第二班は『節約

111

また時局下生骸掘光、紅箭、防

奉戴日の赤誠 國民が金屬類献納

おおたな

**輸器献納【咸佐】江西郡** 

立野信之氏談

希望に燃ゆる青少年

女子訓練所或は 平樹 平機では南兵通経前の名を集め外

氏之信野立

こまで強いたーといることを考

女だと思ったが、やはりてつらのの女で辿ってゐた、最初に内生の

新心>製品

岡

總力半島は如何に視られたか

丸岡明氏談

崎 重工業

次型は 4 しく 期安 は 3 しく 期安 ほ 新 推獎 

高峰三枝子 高峰三枝子

封十 切月

京劇

職に接交 朝 柳病學問 鮮林 鑛業 鑛業 水力

(166) 吉川英治(佐 ・ 大野橋村(金

所引取鮮朝